

事 務 連 絡
令和 2 年 4 月 6 日

市内 放課後等デイサービス事業所 管理者 様

川崎市健康福祉局障害保健福祉部障害計画課担当課長

新型コロナウイルス感染に伴う令和 2 年 3 月サービス提供分に係る請求について（通知）

日頃より本市福祉行政に御協力いただき、ありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症対策に係る特別事業として、国の「特別支援学校等の臨時休校に伴う放課後等デイサービス特別支援事業」において、令和 2 年 3 月 4 日から春休みの前日までの間の学校等の一斉休業等により、利用者における放課後等デイサービスの自己負担額が増加したことが想定されることから、その自己負担額の増加相当額に対しては全額国庫補助することとされています。

これに対応するため、各放課後等デイサービス事業所において令和 2 年 3 月サービス提供分の請求における取り扱いを整理しましたので通知します。

1 利用者負担軽減の内容

（１）概要

放課後等デイサービス利用者について、令和 2 年 3 月の利用者負担が、2 月よりも高い場合、2 月と同額になるように 3 月利用者負担を軽減します。

（２）今回の負担軽減の対象児童

以下のすべてを満たす児童

ア 川崎市が放課後等デイサービスの支給決定を行っている

※他市町村の児童については、当該自治体からの連絡を御確認ください。

イ 令和 2 年 3 月 4 日から春休みの前日までの期間、放課後等デイサービスを利用している

ウ 利用者負担が、令和 2 年 2 月より 3 月の方が高い（高額となる）

（３）具体例 1：事業所を 1 か所利用、負担上限月額：37,200 円

ア 「2 月にサービスの利用なし」又は「3 月に新規」で支給決定を受けた場合

→利用者負担全額について、利用者負担を軽減

（例）

項目名	2 月	3 月
総費用額	0 円	100,000 円
利用者負担（上記の 1 割）	0 円	10,000 円

⇒
全額を軽減

3 月・軽減後
100,000 円
0 円

イ 「2月にサービス利用あり」かつ「3月に利用者負担が増加した」場合

→2月と同額になるよう、利用者負担を軽減

(例)

項目名	2月	3月	⇒	3月・軽減後
総費用額	100,000 円	200,000 円	2月と同額になるよう軽減	200,000 円
利用者負担（上記の1割）	10,000 円	20,000 円		10,000 円

(4) 具体例2：事業所を2か所以上利用、負担上限月額：37,200 円

ア 「2月にサービス利用あり」かつ「3月に利用者負担が増加した」場合

→令和2年2月と同額になるよう、利用者負担を軽減

(例)

項目名	2 月		3 月		⇒ 2 月と 同額に なるよ う軽減	軽減後	
事業所	上限管理 事業所	その他	上限管理 事業所	その他		上限管理 事業所	その他
総費用額	60,000 円	40,000 円	150,000 円	50,000 円		150,000 円	50,000 円
利用者負担	6,000 円	4,000 円	15,000 円	5,000 円		10,000 円	0 円
利用者負担 合計	10,000 円		20,000 円			10,000 円	

イ 「2月にサービス利用あり」かつ「3月利用者負担が減少した」場合

→× 軽減対象外

(例)

項目名	2月		3月	
事業所	上限管理 事業所	その他	上限管理 事業所	その他
総費用額	150,000 円	60,000 円	60,000 円	40,000 円
利用者負担	15,000 円	6,000 円	6,000 円	4,000 円
利用者負担 合計	20,000 円		10,000 円	

ウ 「2月「にサービス利用あり」かつ「3月に利用者負担の変更がない」場合

→× 軽減対象外

(例)

項目名	2月	3月
総費用額	100,000 円	100,000 円
利用者負担	10,000 円	10,000 円

2 利用者負担軽減対象者の確認方法及び対象者に係る利用者負担の請求手順（詳細は別紙参照）

（１）利用者負担軽減対象者の確認（負担上限月額：4,600 円又は 37,200 円）

ア 上限管理がある場合、上限管理事業所が計算し、原則として、上限管理事業所の利用者負担額によって調整。負担軽減額がこれを上回る場合、通常の上限管理の手順と同様に他事業所も含めて計算

イ 上限管理がない場合、各事業所で計算

（２）利用者負担軽減対象者を別添「利用者負担額算定シート」にまとめて、本市にメールにて送信してください。

※児童氏名及び保護者氏名は個人情報に該当するため未入力にしてください。

※送信を行う際の件名は、「放課後等デイサービスの利用者負担額算定シートの送付について（事業所名）」にしてください

メールアドレス：40syokei@city.kawasaki.jp

※提出締め切り：令和２年４月２４日（金）

（３）利用者負担が減額になることを利用者に説明し、減額後の利用者負担を受領

3 その他の留意事項

本事業は、国及び神奈川県が行う補助事業に基づく事業であるため、放課後等デイサービスのみが対象となります、児童発達支援又は保育所等訪問支援のみを利用している場合、対象となりません。

なお、令和２年３月に放課後等デイサービスを利用している児童が同月に保育所等訪問支援を利用していた場合、保育所等訪問支援に係る利用者負担を含めて、利用者負担の軽減を行います。

○既に請求済（全国システム請求）、上限額管理結果票作成の場合

・請求について

臨時休業に伴う利用者負担増加分を含んだ請求の場合も承認しますが、５月３日までに過誤申立いただき、上記内容に基づき再請求してください。

※上記以外の内容（重複請求、支給量超過等）に誤りがある場合は、返戻になります。

・上限額管理結果票について

３月提供分について管理結果票を作成済の場合は、４月提供分作成に合わせて上記内容で作成してください。なお、この場合も全体額を取りまとめる関係上、通知２（２）の「利用者負担額算定シート」は、４月２４日までに提出してください。

障害計画課給付係
電話 044-200-2675

利用者負担軽減額の確認について

令和2年2月のサービス利用分と3月サービス利用分の差額を算出することにより、軽減額を算出します。

ア 川崎市が放課後等デイサービスの支給決定を行っている

※ 他市区町村の児童については、当該自治体からの連絡を御確認ください。

イ 令和2年3月4日から春休みの前日までの期間、放課後等デイサービスを利用している。

ウ 利用者負担が、令和2年2月より3月の方が高い。

利用者負担額軽減の確認フロー

①令和2年3月4日から春休みの前日までの期間において放課後等デイサービスを1日でも利用しているか

利用なし

× 軽減対象外

利用あり

上限管理事業所があるか

ある

なし

令和2年3月の利用者負担が令和2年2月の利用者負担よりも高いか
⇒ 上限額管理事業所が計算し、原則として、上限額管理事業所の利用者負担額によって調整

令和2年3月の利用者負担が令和2年2月の利用者負担よりも高いか
⇒ 各事業所単位で計算、利用者負担額を確認

低い

高い

高い

低い

× 軽減対象外

○ 軽減対象
2月と同額になるよう軽減

× 軽減対象外

※「2月にサービスの利用なし 又は 3月に新規」の場合は、令和2年2月の利用者負担は、0円として判断